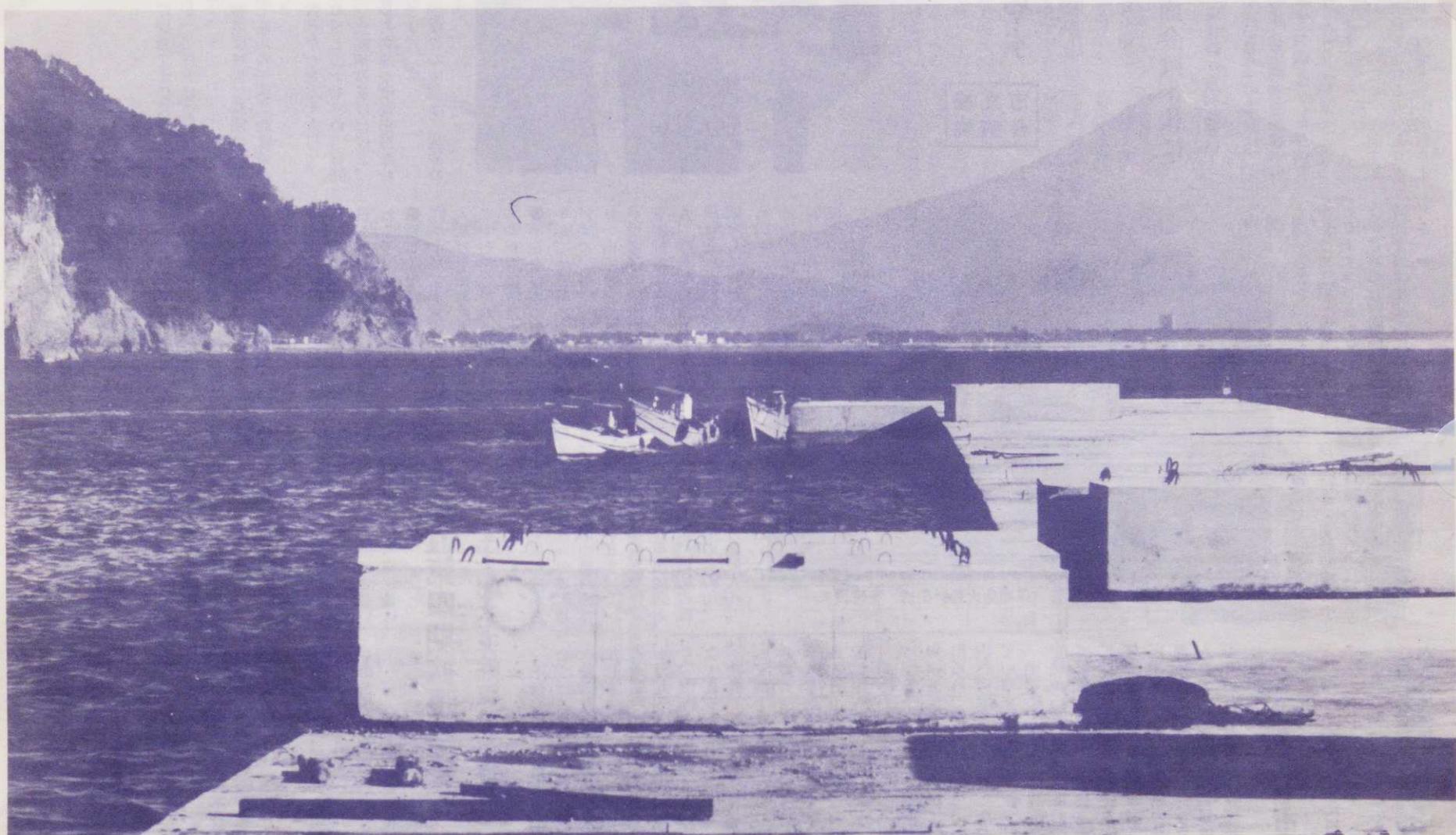


新年おめでとうございます

編集・総務部秘書室 毎月1回発行 定価1部5円 昭和35年6月21日第3種郵便物認可



躍進

新港の護岸をつくる

焼津漁港の第四次整備事業が順調に進み、現焼津港の第二船渠の沖合約四百㍍の海中に巨大なケイソンを入れ、新しい港の護岸となる北防波堤が作られています。また北側でも、瀬戸川の川口に沿って埠頭用地の護岸の基礎づくりが着々と進んでいます。

この第四次整備事業は、四十八年度まで（五年間）に二十七億円余の巨費を投じ、新しい港の外がつい五年間で、水深七㍍の泊地、接岸施設、コンテナ基地をつくることになります。さらに引き続き五十年間で、新しく港の外が完成したあかつきには、新しく流通形態に対応する日本の水産漁業基地として、飛躍的な発展が期待されます。

▲焼津港の東方海上に据えつけられたケイソンの島。北防波堤総延長五百七十㍍のうち、約二百㍍ができる。突きあたりから左へ折れて、瀬戸川の右岸へ連らねて行く。

市民のみなさん、新年あけましておめでとうございます。昭和四十六年も諸事多端のうちにあわただしく過ぎ去り、ここに希望多き昭和四十七年の新春を迎えたことを、ますお喜び申し上げます。

顧りますれば、昨年はきびしい国際情勢下にあって、国内におきましても極めて深刻な諸問題に直面いたしましたが、

公正に諸問題を審議



市議会議長 大塚謹

人口の動き	
人口	85,287人
男	41,838人
女	43,449人
世帯数	20,988世帯

(11月30日現在)
(住民登録による)

11月の……	出生	143人
	死亡	44人

住民課



新しい都市づくりを

市民のみなさまの新たなしあわせと繁栄を祈り、心から年頭のご挨拶を申し上げます。本市も、みなさまの地市として躍進を続けており喜びにたえません。一

面わが国は内外ともに厳しい試練をむかえ一大転機に立っております。こうした情勢下における都行政の使命は予断を許さぬものがあり、市長と

の強力な推進により、公書や各家庭の大きな悩みである、ごみ、屎尿、さらには教育、消防、自然保護などの

活動する産業経済のなかで市のひとつとして、広域行政のひとつのため新都市計画

しての責務の重大さを痛感しているものであります。また水産物流センターフォーラムの推進は、激動する産業経済のなかで市民生活をエンジョイで生きるようその実現に邁進する所存であります。

また福祉行政など身近な課題も忘れず、私たちの郷土の明るい未来を築き上げるため、八万市民の和をもつてともに進んでまいりたいとぞんじます。

市長 長谷川 正孝
のとしたいと考えます。そして、未来にむかっての都づくりのため新都市計画

問題解決を図ることが必要です。また水産物流センターフォーラムの策定により、近代都市機能の充実を図り豊かな市民生活をエンジョイで生きるようその実現に邁進する所存であります。

また福祉行政など身近な課題も忘れず、私たちの郷土の明るい未来を築き上げるため、八万市民の和をもつてともに進んでまいりたいとぞんじます。



後づきで飛躍発展を祈念いたしました。当面の施策として、教育施設の整備、公共交通機関の指定も確定的な情勢となり、新たな重要な問題

着手年度を迎えます。また、二市二町による広域化も、本年もまた終始公正に八万市民の信託にこだわり、市政の諸問題を慎重に審議し、市民各位のご期待にそろそろ努力する次第であります。

みなさんの、よりいつぞうのご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。また、新年のごあいさつといいたします。

